

「同性婚を認めると社会が変わってしまう」との発言。低賃金・長時間労働・分断・貧困・軍備へと、誰がこの国の社会を変えてしまっているのか…

2月8日のゼミは、柄谷行人『力と交換様式』第1部「交換から来る「力」」の「予備的考察 力とは何か」を竹内さんの報告で行いました。見知らぬ者同士の交換には「力」が不可欠。ルカーチは物神崇拜を無視し霊的力を否認したが、交換は霊的力と柄谷は解釈。マルクスは交換の背後に私的労働と社会的労働の矛盾をとらえているが、柄谷は神秘化のままである。重要な論点として定住化で継続的な交換が開始されたので、それ以前の交換は臨時的である。進化心理学の仮設では集団生活維持には社交として類人猿では「毛づくろい」があるが、その後階層化し、社交を効率化・祭式・宗教で定住化が進む。柄谷は宗教的次元を心理的上部構造とし、交換様式を経済的下部構造としている。マルクスと似て非なる図式でどのような課題を論じるのか、柄谷の前著『世界史の構造』とこの本の目次を対比して、前著の「国家」がこの本では消えて、前著の「資本と国家への対抗運動の亀裂」という視点はどうなるのか、この本でのそれぞれの交換様式での「力」がどのように展開されるのか、前著との位置づけの違いはあるのか。定住化では、スコットを引用するが、定住化とともに交換が始まったというのは引用として疑問がある。

討論では、上部構造の独自性についてはどうか。交換に縛られるというのは貨幣の力を考慮する必要がある。力と情報が世界を支配する、その力を霊と結びつける、何が人間を動かしているのか。物質代謝ということではどうか。上部構造だけで世界史を説明したいということか。ミツバチは考えて行動している、クモの糸もそうなのか、人間だけが特別でなく、動物も植物も考えて行動している、といえるのでないか。

会場参加は小野さん・川口さん・松村さん・斎藤さん・山口さん・高田、オンライン参加は竹内さん・後藤さん・松本さんの9名でした。

\* 2月22日(第2週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 841 8014 2305 パスコード: 439054

\* 2月22日では「エンゲルスの補遺」行います。これで1巻から3巻まで終えました。第4週ゼミは古典をテキストにしています。3月以降のテキストの候補、推薦をお願いします。これまでのテキストはHPに掲載

\*\*\*\*\* ゼミ日程 \*\*\*\*\*

2月22日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋  
マルクス『資本論』第3巻 エンゲルスによる補遺 報告 小野さん

3月8日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋  
柄谷行人『力と交換様式』第1部第1章 交換様式Aと力 報告 斎藤さん

3月22日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋  
テキスト未定(古典文献を予定)

その後 4/12, 4/26, 5/10, 5/24, 6/14, 6/28

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755  
HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso